

草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式

片山大使挨拶文【2021年12月16日（木）、12:00～12:23】

こんにちは。

日本大使として関係者の出席を改めて歓迎申し上げます。そして、アヤクチョ州アポンゴ町、及びアプリマック州ワイキパ・パティヨク地区における研修を含む農業灌漑整備プロジェクト2件に対する総額18万ドル近い草の根・人間の安全保障無償資金協力贈与契約の署名が先ほど無事行われたことを皆様とともに喜びたいと存じます。

日本国民による本件支援は、経済危機、気候変動等の脅威、そして現在のパンデミックの影響に対して非常に脆弱なセクターである貧困地区の個人農家を支援し、食料確保に繋がるものです。

ペルーにおける草の根・人間の安全保障無償資金協力は1989年に開始され、現在までに400件以上、総計3千万米ドルを超える協力を実施してきました。当該協力スキームは、資源の乏しい遠方地域を支援し、現地住民の能動的参加を促しながら、より実用的かつ迅速な方法で基礎的需要に対応し、生活条件を改善することを目的としています。

本日署名された協力案件が、この趣旨に沿って実現され、それを通じて両国の友好の絆が更に強化されることを祈念して、私の挨拶といたします。